**坂本龍馬希望の地　長崎**

実教学園高等学校

２年１組　第１班

１　坂本龍馬の生い立ち

|  |  |
| --- | --- |
| 年　　号 | 事　　　　　　項 |
| １８３５年 | 土佐藩、町人郷士坂本家の次男として誕生 |
| １８５３年 | 江戸に行き、北辰一刀流の千葉道場に入門 |
| １８５８年 | 北辰一刀流の免許を受け、土佐に帰国 |
| １８６１年 | 武市半平太のつくった土佐勤王党に加入 |
| １８６２年 | 土佐を脱藩。勝海舟の弟子へ |
| １８６４年 | 薩摩藩の西郷隆盛と知り合う。 |

２　坂本龍馬と長崎

　坂本龍馬は、元治元年（１８６４）勝海舟に伴われて初めて長崎を訪れた。翌年、同志と長崎に「亀山社中」を結成して海運業などを手掛ける。一方で、薩長同盟を成立させるなど、討幕運動に奔走した。慶応３年（１８６７）、「船中八策」を策定し、同年、大政奉還が実現したが、その直後、京都にて暗殺される。

